

森林体験研修センター

■所在地	北海道上川郡東川町西4号北46番地	■木材使用量	77m ³
■設置者	東川町		うち地域材 77m ³
■構造	木造平屋建	■使用樹種	構造 エゾマツ・トドマツ
■延床面積	298.53m ²		内外装 カラマツ・シラカバ・トドマツ・タモ



◆施設の概要

本施設は、北海道が先駆的に提唱している「木育プロジェクト」、北海道森林療法研究会が行う「森林ウォーキング」などキトウシ森林公園一円を利用して実施するプログラムの拠点施設として建設しました。研修室、食育研修室、多目的室等を備え、研修内容によっては宿泊できるように工夫しています。

◆工法等の特徴

設計思想は、「木のぬくもり」「薪ストーブの活用」「省エネルギー（ランニングコスト低減）」「公園に相応しい外観」をキーワードとして設計しました。構造材や内装外装材においては地域材を限界まで活用しつつ、事務室等の備品までも地域材家具（ミーティングテーブル等）を用いています。

◆整備に当り苦慮したこと

森林公園の中の限られた敷地内で建設することになり、冬の除雪と屋根の雪処理さらには建物の外観や建物からみる景色を考慮しつつ設計しましたが、幾度も再考を重ね設計段階で大変苦慮しました。

◆利用者の声

利用者からは、「木にぬくもりを感じる」「薪ストーブを囲んで会話できたことがすばらしい」「窓やテラスから見える景色が素晴らしい」など様々なご意見をいただいています。